

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラス東所沢教室		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日		2026年 1月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数) 16
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日		2026年 1月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 6日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員間の風通しが良い。 言いたい事がある程度指導員間で言い合える環境がある事で、指導員の自発的な行動を促しお子様への支援につなげています。	日頃からマクロマネジメントの方針とする事で、各指導員が自分で考えて行動できるように意識的に取り組んでいます。各指導員の考えや意見を可能な限り尊重する事で、〇〇さんはどう？という投げかけを行う事で発言しやすい環境作りに取り組んでいます。	各指導員が教室の方針を理解し定めた目的から逸脱しないケアとフォローを継続する必要があります。各指導員の個性を発揮しつつお子様への支援にどのように結びつきがあるのか？日々の支援の中での分析、実施、改善とPDCAサイクルにの取った取り組みを行います。
2	教室で何を重視しているかを明確に告知している 当教室では集団での取り組みの中でどのようにコミュニケーションを図るか？こんな時どうしたらよいか？重点を置いた支援を提供しております。まずは指導員とコミュニケーションを図れるところを目指し、将来的に友だちと自発的なコミュニケーションを図れるゴールへの橋渡しを重視しています。	保護者様と契約をされる前に3ステップを踏んでおります。1ステップ目で教室の支援方針の説明・教室案内・保護者様から質疑応答を行い、2ステップ目でお子様の教室体験と保護者様へのヒアリングを行いお子様・保護者様共にご納得をいただいた上で、3ステップ目に本契約の形をとる事で、ご希望される支援と提供する支援のミスマッチを防ぐ意味があります。	お子様の発達段階に応じて年上は年下の友だちへの関わりの持ち方を一緒に過ごす中で学ぶ取り組みを行っています。集団ならではの強みとして徐々に自分の事をやるだけでなく、周囲をみる事や場合によっては手を差し伸べる事を学ぶ機会を作り実践的に身につける工夫を行っています。
3	普段の生活に近い支援を提供している タブレット、スマホ使用に関して子ども会議で決めたルールを基に運用する事で、ルールを守る大切さを学び切り替えの練習を行います。また共有物を譲りあう事も指導員が間に入る事で実践的に身につける機会を設けています。その中で思いやりを持つことを学んでいます。	ルールを制定するにあたって、お子様も会議に参加する事で自分の考え・意見を言語化し伝える練習の効果があります。譲り合いについても最初は指導員からの声掛けが必要となりますが、徐々にお子様同士で声を掛け合ったり自分で考えて行動していく事に意識を向けていけるように指導員がサポートを行っています。	ご家庭での様子なども踏まえ、ハッピーでの取り組みと乖離がないように保護者様と協力して取り組んでいます。それぞれのお子様の発達段階に応じて取り組んでいく内容を決め、指導員がサポートさせていただいています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	お子様によっては先生ありきの思考になってしまい、自発的な行動に時間を要してしまう事があります。	指導員とお子様共に過ごす時間が長い為、信頼関係の構築には効果があるが指導員に頼ってしまう環境がある事が挙げられます。	お子様との関係性を構築しつつも、場面に応じてメリハリをつけるなどを身につけていく必要があります。また導入部分は指導員がサポートを行うが、自分の力で可能な限りやってみようという環境の整備とその認識の浸透が今後の課題となります。
2			
3			